

令和3年度 第1回福島県中・長距離記録会要項

- 1 趣旨 (1) 中・長距離選手の強化、育成
(2) 各種駅伝代表選手の選考
- 2 主催 一般財団法人福島陸上競技協会
- 3 主管 県南陸上競技協会
- 4 後援 福島民報新聞社
- 5 期日 令和3年4月4日(日)
- 6 場所 開成山陸上競技場
- 7 実施種目 [男子] 800m 1500m 3000m 5000m 3000m SC 小学1000m
[女子] 800m 1500m 3000m 2000m SC 小学800m
- 8 参加資格 申込時に**福島県内に在住**し、かつ**所属所在地が福島県内**である者
ただし、令和3年度内に必ず日本陸連登録を行うこと。(小学生は陸連登録を行わなくてよい)
- 9 参加料 小・中・高校 1000円(保険料含む) 大学・一般 1200円(保険料含む)
団体ごとにまとめて、**大会当日納入**する。当日納入できない場合は、大会後一週間以内に振込にて納入する。
振込は、必ず団体ごとにまとめて入金し、振込人名義は申込団体名とすること。
東邦銀行 谷川瀬支店 607461 福島陸協 中長距離記録会 会計 三浦善和
※**大会が中止になった場合は参加料は徴収しない。**
- 10 申込期間 令和3年3月15日(月)8時～26日(金)20時 ※期間外は一切受け付けない。
- 11 申込方法 福島陸協のホームページから**第1回記録会専用申込EXCELファイル**をダウンロードし、
期間内に下記のアドレスに**メール**にて申し込む。(EXCEL形式のメール以外の申込は受け付けない。)
件名は「**第1回記録会(団体名)申込み**」とする。
メールアドレス : **idaten.fukushima@gmail.com**
- 12 参加申込書記入上の注意
(1) 登録番号について
令和2年度福島陸協登録番号を記入する。(専用申込ファイルの登録番号確認用シートを活用し、入力ミスのないようにすること)
令和2年度に福島登録をしていない場合は、暫定的に9001から自分で番号を振って申し込む。
- (2) 所属について
小学、中学、高校生は必ず**学校名**と学年を記入する。
- (3) 出場種目の**自己最高記録** (記録がない場合でも、今回の**目標記録**) を必ず記入する。
- (4) **小学生は小学校種目**以外にはエントリーできない。
- 13 記録会当日の注意事項
(1) 当日エントリーはできない。必ず**期間内に申込む**。また、組の変更もできない。
- (2) **競技開始時刻の1時間前までに競技場入口(100mスタート地点後方ゲート付近)でチームで受付をする。**
(JAAF指定の体調管理チェックシートの提出、参加料の納入、監督IDの受領)。棄権がある場合や領収書が必要な場合はそこで申し出る。
- (3) **胸ナンバーカード、安全ピンは各自準備し、招集完了時刻(競技開始時刻10分前)までに招集所で確認を受ける。**
(縦20cm×横27cmの白布に2cmの黒字で書く。番号はレーン番号) ※陸協ナンバーカードは不要
- (4) **点呼完了時刻(競技開始時刻の5分前)までにスタート地点で係の点呼を受け、腰ナンバーカードを受け取る。**
- 14 免責事項
(1) 大会開催中の事故、傷病等の補償については主催者が加入した保険の範囲内とする。
死亡・後遺障害…300万円、入院(日額)…2,000円、通院(日額)…1,000円
ただし、参加選手、チーム関係者、競技運営関係者のCOVID-19に対するいかなる責任を負わない。
- 15 その他
(1) **競技場内に入場できる者は ①選手 ②監督(各チーム1名) ③大会役員 ④報道関係者 とする。**
○大会役員と報道関係者は正面入口から入場する。
○監督(各チーム1名)と選手は100mスタート後方ゲートから入場する。
その際、監督はID(受付で配布)を提示、選手は胸ナンバーカード(レーン番号、各自で準備)を提示すること。
なお、競技場からの退場は100mゴール付近のゲートのみとする。※競技場への出入りは一方通行とする。
※監督には当日受付にてIDを配布するので、競技場内では常に首からかけておくこと。
※競技場内に入場する全員に対して、体調管理チェックシートの提出を義務付ける。
- (2) **新型コロナウイルス感染症対策として、「記録会参加にあたって」(別紙)に従うこと。**
- (3) **競技日程とスタートリスト**は、事前に福島陸協ホームページ(3月31日掲載予定)で確認し、**胸ナンバーカードを各自で準備すること。**
- (4) **観客の入場可否**については、3月下旬に福島陸協ホームページに掲載する。
- (5) **今後COVID-19の拡大状況**によっては中止も含め、要項の変更もあり得る。
- (6) 事務連絡を送信するので、**idaten.fukushima@gmail.com**からのメールを受信できるようにしておくこと。
- (7) **不明な点は申込期間内にメールにて問い合わせすること。**